

あけましておめでとうございます

「2020年～新たな芽吹きと繁栄の始まり～」

令和になって初めての新年を迎えました。初日の出も雲の間からではありませんでしたが拝むことができ、穏やかな年明けとなりました。2020年の干支は「庚子（かのえね）」です。



干支は、十干と十二支の組合せで表されています。十干は太陽の巡りと動物の生命の循環サイクルを「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10種類で示したものであり、「庚」は7番目で、季節で言えば秋の初め、生命サイクルでは結実や形成という変化転換を表すといえます。（ラッキー7でもありますね。）十二支は、月の巡りと作物の発芽から収穫までの生命の循環サイクルを「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の12種類で表したものであり、「子」は1番目にあたる。「子」は生命のスタートであり、繁殖や発展を意味するといえます。（ナンバー1でもありますね。）

そのようなことから、今年の干支「庚子（かのえね）」が表す意味は、「**新たな芽吹きと繁栄の始まり**」であるといわれています。TDR（東京ディズニーリゾート）では、年末年始にかけ、7億7777万7777人目のゲストを迎えたとのニュースもあり、さすが「庚」の年といったところでしょうか。また、2020年は、東京オリンピック、パラリンピックといったビッグイベントの開催や、小学校における新学習指導要領の完全実施など新たな取組がスタートします。何か新たなワクワクすることが期待できる年となりそうです。何ととっても2020という数字の並びがいいですね。

2020年が「新たな芽吹きと繁栄の始まり」となること、そして愛媛の教育にとってもすばらしい年となることを心から願っています。今年も、愛媛の子どもたちのために、教職員が手を取り合いながら子どもたちの成長を見守って参りましょう。

年頭に当たり、子どもたちや教職員の皆様にとって、実り多い1年となることを心から祈念いたします。



南予教育事務所長 兵頭 弘

【 管理主事より新年の抱負 】

令和に入って初めての新年、教職員課でも志を新たに取組んでいきます。

H教職員課長（八幡浜市・伊方町担当）

「大切にする」ということが今年の私のテーマです。私自身どんなに忙しくても、一日一日を「大切に」して「丁寧に」生きていくことを心掛けたいと思います。

「物の命を大切に、人の命を大切に、自分の命を大切に！」・・・中学校時代の当時の校長先生の言葉が、今でも心にずっと残っています。

忙しい時にこそ「丁寧に」「謙虚に」という意識を持ち続けます。

皆様にとって、よい年になることを心から祈念いたします。



N管理主事（大洲市・内子町担当）



2020年のスタート！…ちょうど100年前の大正時代に、雑誌の企画で「100年後の日本を予想する」という試みが行われました。開業医だった敷津林傑は、見事に今の日本を言い当てています。”平均寿命、旅客機、太陽エネルギー…なんと携帯電話の存在までも！“予測不能な現代社会とは言われますが、「教育の未来をしっかりと見通す力を育み、その明確な目的を達成する！」これが私の今年の抱負です。できるかなあ？

M管理主事（宇和島市担当）

南予教育事務所で2度目の人事の冬を迎えます。

今年も「自分の職務に精一杯取り組む」のみです。

南予の先生方、子どもたちのために明るく爽やかに頑張り、希望に満ちた春を迎えられたらと思っています。

今年もよろしく願いいたします。



W管理主事（松野町・鬼北町・愛南町担当）



「何事も一生懸命に」がモットーです。特に初めての人事事務に関して、教職員の皆さんや子どもたちの笑顔が更に輝くように、一生懸命に取り組むのみです。とはいえ、健康な心身でなければ、満足な業務は行えません。適度な運動や大好きな〇〇等継続し、ライフ・ワーク・バランスを念頭に置いて頑張ります。どうぞ今年もよろしく願いいたします。

U管理主事（西予市担当）

初めて迎える「人事の冬」。無事にその冬を越し、御迷惑をできるだけお掛けしないよう、新年度も刻苦精進して参ります。

人間的には、子（ねずみ）のように、クルクルと小回りが利き、気を配れるような人になれるように頑張りたいと思います。

今年もよろしく願いいたします。



皆さんは、どのような正月を迎えられたでしょうか。

今年の箱根駅伝も、最終的には青山学院大学の底力を見せつけられ、総合優勝奪還で5度目の優勝となりました。努力の賜物です。五輪メダリストの高橋尚子が、「**今までに一体どれだけ走ったか。残すはたった42Km。**」と述べたのが印象に残っています。皆さんの日頃の努力が着実な成果に結び付くことを願っています。

本年も皆さんの御協力をよろしく願いいたします。